



P15



P13



P14



P26



P50

12 【特集】 どうする日本政治  
「高市一強」を問う

13 市民運動の役割がこれまで以上に重要  
何よりも「諦めない」ことが肝心 ●宇都宮健児

14 「護憲・平和」はずでにニッチな関心事  
敵を作らないチームみらいの躍進 ●想田和弘

15 日本初の女性首相は「ガラスの天井」ではなく「憲法」を壊す  
`花束`の中に隠された極右思想 ●崔善愛

16 右派ポピュリズム政党になった自民党  
自由擁護のために  
あらゆる社会的勢力が連帯を ●白井 聡

19 **政治時評**  
選挙が「正当性」を保有しているために  
●能條桃子

20 巨大与党の誕生に在京6紙の論調割れる  
「白紙委任ではない」4紙が主張 ●臺 宏士

21 衆院選で大敗の中道改革連合、新代表に小川淳也氏  
「将来への希望を提供する」 ●佐藤和雄

22 統一教会問題を終わったことにしたい政治家側の〈思う壺〉に？  
「TM特別報告」に記載された  
自民党候補者のほとんどが当選 ●鈴木エイト

26 悪化する日中関係を考える  
阿古智子さん（東京大学大学院教授）インタビュー  
戦争の悲惨さを考える場をつくる  
●聞き手・まとめ／豎場勝司

42 弾圧の象徴「ICE」と闘うミネアポリス市民の肉声  
「人は平等に造られた」という嘘が真実と  
正義に置き換わるまで ●ジャスティン・ルイス

6 **きんようアンテナ**  
少女に性的暴行の沖縄米兵、最高裁の上告棄却で懲役5年確定  
●南 彰  
沖縄・米軍嘉手納基地、パラシュート降下訓練常態化に地元反発  
●吉川 毅  
韓国の国会が法改正、日本軍「慰安婦被害者」への誹謗に罰則  
●小林久公  
駐日アイスランド大使が講演、「ジェンダーは社会全体の問題」  
●文 聖 姫  
衆院選直後の「建国記念の日」、反対集会で憲法学者らが講演  
●豎場勝司

30 【提携連載企画】〈人質司法〉悪党たち 1  
生コン経営者の弁護団  
大阪地検特捜部長OBたちで結成  
●Tansa 渡辺 周、中川七海

34 不謹慎な旅 (93) 宮城県・牡鹿半島  
津波のあとさき ●写真・文／木村 聡

40 【連載】これからどうする？  
全体主義に向き合う ●田中優子

46 自由と創造のためのレッスン (158) ●廣瀬 純

48 暗夜胸に手をおいて 第三十四夜 ●安達茉莉子

56 **新連載** 【私のプレイリスト】 ●高橋久美子

57 写日記 (281) ●松元ヒロ

くらしの泉

38 【食】  
種苗法改正と新法制定で  
日本の食はますます脆弱になる ●印鐘智哉

きんようぶんか

50 『土曜日の過ごし方』劇作家・ごまのはえさんインタビュー  
「暗い時代」を生き抜くヒント

52 【本】  
『太陽に撃ち抜かれて』 ●長瀬 海  
『わたしたちの停留所と、書き写す夜』 ●すんみ  
『アニータの夫』 ●武田砂鉄

54 【映画】『湯徳章—私は誰なのか—』 ●田沢竜次  
【音楽】『TREASURES』 ●後藤 誠

55 【舞台】果てとチーク『だくだくと、』 ●藤原央登  
【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ=アキラ

56 【本箱】 ●渡辺妙子（編集部）選

今週の表紙



1月31日、横浜市での高市早苗・自民党総裁の演説には約3000人が集まった。選挙後の共同通信調査によると、選挙結果について「適切だった」が43.8%、「野党がもっと議席を獲得した方がよかった」が43.9%だった。この調査では意見が割れた。（提供／共同）

3 風速計  
「明るさの兆し」に  
飢えていた人々と高市旋風  
●雨宮処凛

2 それでもそれでもそれでも (671) ●齋藤陽道  
10 さらん日記  
11 ジェンダー情報 ●山田道子  
45 経済私考 ●浜 矩子  
62 リトルてんちゃん (9) ●インズマサン  
63 半田滋の新・安全保障論 (130)  
64 読者会から  
64 きんようびのはらっぱで (情報欄)  
66 金曜日から

58 言葉の広場  
「喪失者」たちへ ●高柳俊彦  
昭和の部活動体験を振り返って考えた  
●黒野文博  
湯たんぽは古き良き昭和の温もり  
●松下靖彦  
高市クーデター総選挙 私たちは今から正念場  
●山下宏明  
パンダは平和の親善大使 ●高橋祐二  
「二等辺三角形」の三権分立 ●秋山信孝  
米口両国は「五十歩百歩」 ●李 淳 明  
祝福「朝日賞」の吉田裕さん ●丸井健太郎  
金曜川柳 ●藤岡章一、フクスケ、僕唸人  
北川和磨、ひで坊  
イラストレーション ●ゴールデンパンダ

61 論考  
「昭和100年」——  
「先の大戦」と天皇制の問題 ●川名友一